



落ち着きと安らぎを感じられる斎場を目指します

新しい栃木市斎場「あじさいの杜」が完成しました

9月14日、岩舟町三谷に完成した新たな市斎場の竣工式および内覧会が行われました。また、斎場の愛称を公募していましたが、75件の応募の中から「あじさいの杜」に決定したことが発表されました。

新斎場は1日最大16件の火葬が可能で、旧斎場の2倍の件数に対応することが出来ます。また、ベビールームやキッズルームも備えています。

新斎場は10月1日から利用開始しています。



現在は消防総務課・予防課・警防課が新庁舎で業務を開始しています

栃木市消防本部庁舎の部分供用を開始しました

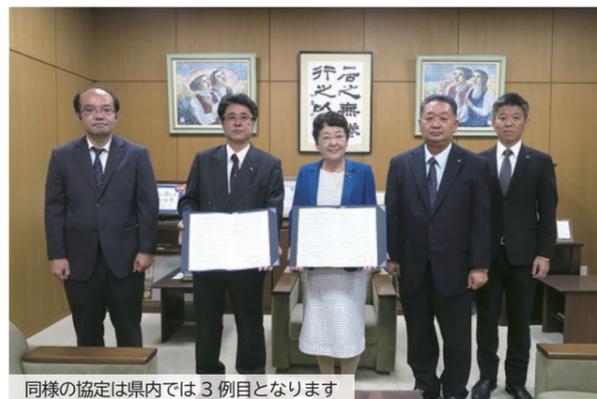
消防庁舎整備事業は、平成29年に庁舎整備基本構想を、平成31年に庁舎整備基本計画を策定し、令和4年3月から、既存庁舎で消防業務を継続しながら、建て替えを進めてきました。8月に「消防本部庁舎」が完成したため、まず、消防本部の事務部門を3階の事務室に移転し、9月4日から業務を開始しました。今後は、既存庁舎の解体や第2車庫の新築、指令センター整備工事を継続し、令和6年度末での事業完了を目指しています。



鉄入れ式を執り行い、工事の無事安全を祈願しました

巴波川地下捷水路建設工事の起工式が行われました

9月7日、巴波川の増水に備えて地下トンネルによる捷水路を整備する工事の起工式が、事業を手がける栃木県と工事受注者により行われました。この工事は巴波川のはん濫対策として、約2.4kmの地下トンネルを建設するもので、巴波川が一定の水位になった場合、地下トンネルに流す構造となっています。この捷水路の効果により、東日本台風の際と同規模の洪水に対し、床上浸水の被害を防げる見込みです。



同様の協定は県内では3例目となります

災害時における棺および葬祭用品の供給並びに遺体の搬送等の協力に関する協定締結

8月23日に、東日本大震災の被災地で棺や葬祭用品等の供給実績がある「栃木県葬祭事業協同組合」と「災害時における棺および葬祭用品の供給並びに遺体の搬送等の協力に関する協定」を締結しました。

県内の葬祭事業者でつくる組合加盟の葬儀社から、棺や葬祭用品の供給のほか、遺体の搬送等の協力および遺体安置施設の提供を受けられるものであり、大規模災害の犠牲者に迅速に対応できる体制を整えました。



03 市政トピックス／まちの話題

- 04 特集
1. 第12回 歌麿まつり
2. 令和4年度 栃木市の決算

08 今月の注目情報
新栃木市民スポーツフェスティバル2023／学びはつながる！スペシャルサイエンススクール ほか

11 きらりとちぎ人
とちぎ高校生蔵部 部長 佐藤 美裕 さん

14 Information
14 お知らせ／17 募集・催し／19 講座／20 スポーツ

22 関東どまんなかサミット情報

23 みんなの伝言板

24 子育て広場

26 健康情報
インフルエンザを予防しましょう ほか

28 文化芸術・プロスポーツ

30 まちかどニュース

32 ハートランド私が案内します
ツバメのねぐら入り 関口 明 さん



9月10日、市とNEXCO東日本 関東支社が整備を進めてきた、東北自動車道 都賀西方パーキングエリアに接続するスマートインターチェンジが開通しました。出入口は、上下線ともに、国道293号に接続し、24時間利用可能です。開通により、工業・農業振興による地域活性化が期待されるほか、観光シーズンの夕方に混雑していた、栃木IC周辺の渋滞緩和など、交通の利便性・安全性の向上が期待されます。

栃木市の人口

人口	154,879 人	(- 71)
男	77,499 人	(- 17)
女	77,380 人	(- 54)
世帯数	67,187 世帯	(+ 50)

※住民基本台帳より 8月末現在 ()内は前月比

セレモール

2022年6月栃木市箱森町に
家族葬専用式場
GRAND OPEN

家族葬ホール
つながぐ
人、歴史、想いをつなぐ

栃木箱森店

24時間365日年中無休
0120-88-5847
家族葬の事前相談
受付中

ACCESS MAP
〒328-0075 栃木県栃木市箱森町7-14

庭木1本から承ります

お客様へのお約束
庭木1本より明瞭料金
トイレはお借りしません
土日でもOKです
お茶はご遠慮します

広報とちぎをご覧の方へ
生垣剪定 長さ1m・高さ2m
通常2,200円を
先着10名様 1,100円 (税込)

1本からの
お庭サービス ガーデンエクスプレス

■小山結城店 結城市江川新宿1969
営業時間 お見積り・お問い合わせはお電話もしくは2次元コードから
9:00~17:00 0120-61-4128